

山 滝 校 区				
	世帯数	男	女	計
大沢町	202	178	205	383
牛滝町				
内畑町	583	639	666	1,305

令和6年11月1日現在

[岸和田市ホームページより]

山澆

發行所	山澆地区市民協議會
發行者	井出儀平
編集者	広報部会
編集責任者	清井昭彦

ごあいさつ



山滝地区市民協議会
会長 井出 儀平

新年明けましておめでとうございます。令和六年度と七年度、山滝地区市民協議会会長を務めさせて頂いております山滝連合町会長の井出儀平でございます。

平素より皆様方には、山滝地区市民協議会の各種活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、市民協議会は、市内にある小学校の校区をひとつの地区として、その地区の諸問題について自主的に話し合い、関係機関との連絡調整をはかりながら、共同活動を推進し、住みよい町づくりをすすめることを目的として作られたものです。

まさに、主役は、私たち自身です。山滝をもっと安心安全で明るく元気でいきいきした山滝にするためには、皆様の活動参加が不可欠です。

年代に應じて、子ども会、青年団、婦人会、老人クラブ、祭礼団体等への入会をお願い致します。また、山莊茶屋、カフェ山滝、いきいきサロン、山滝マラソン、スポーツカーニバルなどのイベント、各種研修会やセミナーも色々企画して参りますので、積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

そのような活動を通じて、もっともっとコミュニケーションを深め、もっともっともっとと安心安全で楽しい山滝にしたいと考えています。皆様のひきつづきのご支援、ご協力と、今まで以上の活動参加をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、令和七年

巳年、この一年の皆様のご健勝と
ご多幸を心よりお祈り申し上げま
す。



団長
辻 敦貴

平素より内畑町青年団活動に多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この一年間、私は内畑町青年團の團長として團員たちと様々な行事に取り組むと共に、これからの未来に青年團を支えていってくれる若者たちのために何か残してあげられることはないかと模索する日々を過ごして参りました。そんな過程の中で、各種団体の皆様、また、たくさんの町内の皆様や地域は離れても青年團や内畑町の祭りを応援していただける方々に関わることで、かけがえのない経験ができたことを嬉しく思っております。

十月の祭礼では、町会をはじめ、町民の皆様方のご理解、ご協力をいただき、これまでの内畑町の祭礼を紡いできた各祭礼団体の諸先輩方と様々な意見を出し合い、一丸となつて無事に大成功を収めることができました。昨今では泉州各地域で曳き手不足で悩まされる町も珍しくない中、我が内畑町はその中でも祭りを支えようとするたくさんの若者が集まれるということを、たいへん有り難いことだと捉え、これは内畑町のアイデンティティとして後生に残していくべき素晴らしい伝統であると改めて強く実感いたしました。

この一年間、青年團團長として取り組めたことを誇りに思い、また團長を経て得た経験を今後の内畑町の更なる発展のために活かせるよう尽力させていただく所存でございます。これからも青年團は

一丸となって頑張つてまいりますので、ご指導、ご協力の程よろしくお願ひいたします。



山滝子ども会

会長 讃岐 悦郎

平素より、子ども会活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年度も、山滝小学校の設立行事の一環として、子どもたちと友にキッザニアへ訪れ、さまざまな職業体験を通じて成長の機会を提供できました。子どもたちは積極的に多様な仕事に挑戦し、楽しんでいる様子が見られ、私たちにとっても大変喜ばしい体験となりました。昨年度もキッザニアを訪れましたが、今年はいよいよ成熟した子どもたちの姿が見られ、その成長に感動を覚えま

また、お盆の盆踊りも、婦人会や青年団、その他多くの団体の皆さまのご協力により、無事に開催することができました。大きな事故もなく、笑顔が絶えない和やかな催しとなり、地域の温かい支えを感じることができました。ご協

山滝市民協広報
第24号編集部会

部会長
清 井 昭 彦
(辻堂町副会長)

副部会長
大 植 繁 樹
(辻堂町会長)

事務局
十 川 隆 広
(副事務局長・上大沢代表)

部會員
小 口 宜 也
(上大沢青少年指導員)

部會員
山 本 慶
(上大沢青少年指導員)

部会員
小 口 祐三子
(大沢子供会役員)

部会員
亀井 きみよ
(内畑町婦人会書記・沢峯)

山滝青少年指導員協議会

校区長 大務 正敏

平素は山滝校区青少年指導員協議会の活動にご支援ご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

校区青少年は、大沢町四名内畑町十名の計十四名で構成しています。

主な活動として六月に地域のなめ池など危険な場所への「ここはあぶない」注意喚起看板設置、七・八月は夜間パトロール、十一月スポーツカーニバル応援、十二月は



力いただいた皆さまに、深く感謝申し上げます。

なお、近年の世帯数減少に伴い、役員体制が縮小されております。そのため、運営において不手際が生じることもあるかと存じますが、どうかご容赦いただきますようお願い申し上げます。今後とも、子どもたちの成長を支える活動に尽力してまいりますので、変わらぬご支援をお願い申し上げます。



年末に夜警パトロール、一月山滝マラソン大会の運営協力、岸和田市成人式の開催警備等、年間を通じて活動しています。今年度は、子ども達とのふれあい行事として六月にもちつき体験を行いました。これからも地域の子どもの成長を見守り活動していきますので、ご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

安全・安心なまち
「山滝」を目指して

大沢町駐在所



藤原 敏洋

新年明けましておめでとうございます。

本年が山滝地区の皆様にとりまして幸多き年になることを心からお祈り申し上げます。

平素より皆様には駐在所の警察活動にご理解とご協力を頂き、誠に有り難うございます。

大沢町における昨年の治安情勢につきましては大きな被害はありませんでしたが（空き巣・不法投棄・不審者の徘徊）等が発生しており、犯罪者が町内を出入りしているのが現状であります。

山滝地区の皆様には、防犯意識を高く持つていただき「施錠を心がける」「不審に感じたら駐在所又は一〇番通報する」など、犯罪の未然防止に努めていただきま

すようご協力のほどよろしくお願い致します。

また、自然災害（南海トラフ地震・台風・大雨）に備え避難ルートの確認や防災グッズの準備、発生時の早期避難をお願い致します。

山間部である山滝地区におきましては、特に土砂災害の発生が懸念されるところであり、災害等の発生時には、皆様の安全確保に努める所存ですが、皆様におかれましても自身の安全を第一に考えていただきますとともに、避難の必要性がある場合は、躊躇することなく市役所等が開設する避難所へ早めの避難に心掛けていただきま

内畑町駐在所



玉城 元気

新年明けましておめでとうございます。

平素より地域の皆様には内畑駐在所の警察活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年引き続き、岸和田市内におきましては、特殊詐欺関連の事案が多数発生しています。

●自動音声ガイダンスを使用した特殊詐欺

通信・電力会社及び法務省等の実在する事業所や公的機関をかた

●還付金詐欺

市役所等をかたり、「医療費の還付金がある。」「年金の過払い金がある。」等と言って具体的な金額を提示した後に「ATMにて返還の手続きをして下さい。」等と誘導してくる手口です。

このような電話があれば、すぐに切断し、家族、友人及び警察に相談して下さい。

●サポーター詐欺

インターネットを利用中に突如、警告音が鳴り、「ウイルスに感染しました。個人情報流出しています。」「サポーター窓口まで電話して下さい。」等のメッセージと電話番号が表示され、電話を架けさせようとする手口です。

この様な画面が表示されても、表示先に連絡する事なく、警察に通報して下さい。

犯人は、あらゆる手段を用いて、あなたの財産を狙っています。

皆さん一人一人が正しい知識を身に付けて、詐欺被害に遭わないようにしましょう。

山滝小学校・幼稚園



校長 根川 和美

新年あけましておめでとうございます。

山滝校区の皆様には、平素より小学校・幼稚園の教育活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

毎日の登下校の見守りや、毎月の読み聞かせ、また、玄関に美しい花を生けていただいたり、学校の美化活動を率先してお手伝い

いただいたり、幼稚園の未就園児広場でお世話になったりと、様々な場面で子どもたちのためにお力添えいただいております。私たち教職員共々、学校園生活を支えていただき、地域の皆様には大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

さて、昨年夏にはオリンピックがフランスのパリで開催されました。日本の選手たちの活躍は素晴らしいものでした。しかし、メダルが確定だと言われていた選手が予選落ちしたり、注目されていた選手が競技でメダルを獲得した選手がいたり予想をはるかに超えたドラマが展開されました。選手たちは、どれほどの練習をし、メ

の努力を重ねてきたことでしょう。そしてまた、それぞれの結果を受け止め、次の目標に向かって進んでいっていることだと思います。

本校園の六十八名の子どもたちも、一人ひとりが目標を持ち、それに向かってがんばり、思うような結果にならない時も自分を励まし、乗り越え、また次の目標に向かっていける粘り強い、たくましい、志の高い子に育ってほしいと願っています。立派な山滝っ子と

育つよう職員一同教育活動に取り組んでまいります。ご家庭や地域の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

山滝中学校



校長 中野 真紀

新年おめでとうございます。旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

引き続き本年も、変わらずご支援、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

さて、現代は将来の予測が困難な時代であり、その特徴である変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の英語の頭文字をとって「VUCA（ブーカ）」の時代とも言われています。新型コロナウイルス感

染症の感染拡大に始まり、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルとパレスチナの戦闘といった国際情勢の不安定化、日本国内でも相次ぐ自然災害の発生と、正に予測困難な時代を象徴する事態が起きています。そして、この「予測困難な時代」に、私たち一人一人、また社会全体が答えのない問いにどう立ち向かうのかが問われているのだそうです。

山滝中学校の研究テーマは『協働学習を実践して課題解決を図る生徒を育てる』答えのない時代を生きる生徒の育成をめざしてです。『協働学習』とは、「子どもたち同士が教え合い学び合う協働的な学び」のことで、答えのない問いに立ち向かうとき、人と力を合わせることを学んで欲しいという願いを込めています。そしてこの意味で、日々の授業だけでなく、子どもたちが力を合わせて作り上げる数々の行事の取り組みをと

ても大切に考えています。

教育キャンプも体育祭も、文化祭も音楽会も、地域・ご家庭の支えがあってこそ、ここまで続けてこられました。これからも山滝中学校ならではの取組みを絶やさぬよう、教職員一同努力してまいりますので、温かく、時に厳しく見守っていただけますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

近畿大学泉州高等学校



校長 堀川 義博

ごあいさつ

皆様、新年あけましておめでとうございます。新しい年が明け、爽やかな新春の雲一つない空を見上げて、全ての人々が、大過なく、健やかで過ごせる一年でありますようにと祈りたくりました。

昨年度は山滝地区の皆様のご指導を賜り、大過なく教育活動を実施することが出来ました。心より感謝いたします。

さて、これからはグローバル化がますます進展し、一人ひとりの尊い個性が尊重される多様化、ダイバーシティの社会を迎えます。この混沌とする社会情勢の中で大切なのは「いつでも、どこでも、誰にでも、選ばず、嫌わず、見捨てない」とする全ての人々とともに歩み、手を差し延べ、支え合う心です。しかし、悲しいかな、人は集団生活の中であって

は、他の人々より少し上に立ちたい、優越感を持ちたいと思ってしまうことが度々あるのです。その時の心は「今だけ、こっだけ、私だけ、選んで、嫌って、切り捨て」の心境になり、いわゆる、学歴主義、エリート意識、ブランド志向が芽生え、結果的に勝ち負けの世の中、「できる」、「できない」の基準で人を評価する世の中が生まれてくるのです。人として

の世を歩むうえで大切なことは、一人ひとりが互いに尊敬し合う豊かな心を育むことです。

本校は「誠実・礼節・友愛」を校訓に掲げ「知・徳・体」の調和の取れた人間形成を目指しています。この教育理念は、揺るぎのない不変の真理で幸せな生活を営むことができる道しるべです。

皆様のご指導を賜り、真摯に教育の実践に取り組んでいく所存です。結びに、皆様方のご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

内畑町婦人会

会長 田中 絹代

新年あけましておめでとうございます。

平素は婦人会活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

毎月第三土曜日の資源ゴミの回収におきましては、皆様のご協力を頂き、婦人会活動の大きな支えとなっており、町内の皆様には大変感謝しています。今後ともご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

今年度は、六月に会員の親睦を深めるため岸和田観光様のお世話になり、京都方面にバスツアーを行いました。

京扇堂さんで扇子に思いの絵付け体験をし、都ホテルでランチバイキング、京都御所の見学、錦市場でお買物、楽しい一日を過ごす事が出来ました。



八月には青年団の方・町内の皆様と共に盆踊りに参加させて頂きました。

十一月にはスポーツカーニバルに応援で参加します。
一月には山滝地区マラソン大会のお手伝いをさせて頂く予定です。
最後になりましたが、私達婦人会は各種団体と連携し、行事を通して皆様方のお役に立てるよう努めさせて頂きます。
今後とも温かいご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

大沢町老人クラブ



会長
柳川 清秋

平素は、大沢町老人クラブにご支援・ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

私たちの活動として、グラウンドゴルフの練習を毎週日曜日に行い、年二回の大会単独で又、クロリティ大会は年一回行っています。岸和田市老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ大会、クロリティ大会にも参加をしています。

又、大沢大学が四月十八日(木)から来年二月二十日(木)まで十回にわたり、テーマは健康で心豊かな人生を!という事です。結構楽しいですし勉強にもなります。



老人会会員数の減少、若い人の会員が少なくなっておりますので、六十五才になったら老人会に入会して下さい。今日現在で老人会会員数は四十九名です。岸老連の助成金が年々少なくなっています。老人会の運動にも影響しつつあります。沢山の方に入会していただきますよう、節にお願ひ致します。やつと日帰り旅行に行けました。旅行会の件で役員会議にて決定しました。十二月十四日(木)、日帰り旅行の天橋立ホテルに出発する。カニ御膳の昼食、思い出に残るお土産を買い、又帰りのバスの中でのビンゴゲーム、とても楽しい一日でした。

内畑町老人クラブ



会長
白草 和義

新年あけましておめでとうございませう。

本年もよろしくお願い申し上げます。

平素は老人会活動にご理解ご支援賜わりこの場を借りましてお礼申し上げます。

老人会役員になって早いもので二年が来ようとしています。振り返れば何も分からず他の役員様のご協力を得て何とかやってこれました。事業の内容について少し説明をさせていただきます。毎月第三水曜日開催(三、八月除く)しています内畑大学があります。日常生活に必要な知識や健康について講座、音楽など楽しいです。自宅に一人で居る人などぜひ参加してください。内畑会館に出かける他の参加者と話す、これだけでも認知症予防になります。他に年に四回グラウンドゴルフ大会を開催しております。運動にもってこいです。その他市老人クラブ連合会開催の行事に参加しております。

(文化祭・クロリティ大会・グラウンドゴルフ大会など)
話しは変わりますが、老人会入会の年齢は六十五才となっておりますが、少子高齢化が進み働き方改革で定年制が変わり六十才定年が今では六十五才いや七十才、七十五才と高齢化されています。老人会のメンバーも現役の方がたくさん居られることと思います。老人会活動もこの点を踏まえて考えていかなくてはなりません。私には難しすぎます。勝手な事を書きましたが許して下さい。最後になりましたが、今後も老人会活動にご支援をお願い致します。

山滝防犯協議会



会長
池田 勇記

平素は、山滝防犯協議会にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度も昨年同様、二ヶ月に一度、内畑・大沢駐在さんと共に犯罪の無い山滝校区を目指して防犯パトロールを実施しております。それに加え、お盆・祭礼・年末は、特別警戒パトロールを実施しております。しかしながら、空巣や盗難の被害、高齢者を狙った詐欺等々、しばしば発生しているのが現状です。この様な犯罪を少しでも無くす為、防犯協議会では、駐在さんと連携を取りながら、様々な活動に取り組んでおります。

これからも、高齢者・子どもたちを守り、安心・安全な街づくりを目指して防犯活動を行っていきたいと思っております。
今後とも、皆様方のご協力・ご支援を何卒よろしくお願い致します。

最後に、防犯に関するご相談等がございましたら、お気軽に各町の防犯委員までご相談下さい。

山滝地区の子育て支援 子育てサロン「やまたぎ」

主任児童委員 中務 みき

子育てサロン「やまたぎ」は、月に一度、山滝幼稚園で開催しています。幼稚園が開園している「ワクワクダック」(二、三才児体験保育)と子育てサロンを、同時開催しています。幼稚園児は現在五名、年々幼児が少なくなってきた現在の現状ですが、みんな元気いっぱい幼稚園生活を楽しんでます。子育てサロンの時は、園児のお兄ちゃん、お姉ちゃん達が活躍。サロンのお友達との面会をよく見てくれ、大助かり。ボランティアさんみんないっしょに大いに楽しんでます。又、のぞきにきて下さい。



令和二年三月、小中学校適正規模及び適正配置基本方針及び、十二月には実施計画が公表され、市民説明会や住民懇談会が行われましたが、実施計画反対の声が大きくなり、今は計画は中断されています。子ども達の事を真ん中に据えた考えで、計画を考え直してほしいと思います。

ここ山滝校区も少子化が進行しています。今、山滝小学校の児童数は六十三名、幼稚園児は五名です。少ない児童数ですが、小規模校の利点をフルに活かした教育を行って来ています。子ども達も元気で伸びのびと学校生活を送っています。でもこのままでは、少子化、過疎化が進みます。

地域もこの子ども達のために、よりよい山滝になるようにがんばりましょう。

マラソン大会実行委員会



委員長
藤原 修身

昨年も無事マラソン大会を実施することができました。大会運営に携わって頂いた関係各位の方々に感謝申し上げます。

参加頂いた皆さんには、ファミリーの部やウォーキングの部など、年齢や体力にに応じて楽しんでもらえたと思います。一般の部では力強い走り、見ている皆さんにオリンピック並みの感動を与えてくれたと思います。また、終了後の豚汁で心も身体も温まりました。マラソン大会は、年初めの山滝地区あげてのイベントです。老若男女問わず多くの方の参加をお待ちしています。



内畑夢咲くらぶ

新年明けましておめでとうございませう。旧年中は内畑夢咲くらぶへのご支援、ご協力を賜りまして感謝申し上げます。内畑夢咲くらぶも発足後はや三年を迎え、地域福祉事業の市民団体として活動を推進してまいりました。内畑連合町会並びに各種団体及び市民協議会の各活動の隙間に活動を見出す、ニッチ活動としての存在意義を主目的に推進してまいりました。また、岸和田市福祉協議会との連携を深め、様々な団体との繋がりを基に今後の活動を見出していきたいと考えます。例えば、たそがれコンサート、の開催を機に、出演者の方々との交流を通じて新たな展開を模索しております。また、内畑ドローン倶楽部においてのドローン操作、修練等に励むとともに、他町からの会員を招き、交流を通じて情報交換を図ることにより、それらは全て、地域である内畑の活性化や防災に繋がるものと信じて活動してまいりましたし、これからも推進して参りたいと考えます。末筆ながら、今後の活動指針として、皆様方のご意見を頂きますれば幸いです。今年が皆様にとって最良の一年でありますように祈っております。



環境部会



部会長
藤原 伸夫

新年明けましておめでとうございます。

平素より山滝地区市民協議会環境部会の諸活動に対し、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の状況や護岸工事のために、毎年十一月に実施されている牛滝川・松尾川一斉清掃は、最近見送られています。

岸和田市の昨年度「不法投棄発生状況と対策」については、三十四件（令和四年度三十二件）にも及んでおり山滝地区では四件の受付件数となっております。ちなみに不法投棄物合同搬送量は、可燃物・不燃物合わせて八六八〇kgであり（令和四年度は二二三〇kg）でありました。年度別不法投棄受付件数は変わりなく搬送量が増加してまいりました。不法投棄等が発生させない環境づくりをさらに強化していくための取り組みとして、五月三十日（ごみゼロの日）から六月五日（環境の日）までを「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」として設定し、国・都道府県等・市民等が連携して、監視活動や啓発活動を一斉に実施しています。

岸和田市不法投棄等防止対策として、岸和田市全域にかけて、青色パトロール装着車により不法投棄防止及び防犯夜間パトロールを昨年度の六月～八月に合計六回延べ四十八名で実施されました。

今後山滝地区の不法投棄や環境美化清掃を守り実施するために、各地域の皆様方より一般家庭ごみ収集日と収集場所を守り、環境保全に関する活動にご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

人権啓発部会



部会長
辻 浩次

新年明けましておめでとうございます。

平素は皆様方には人権啓発部会の活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

人権とは、【すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利】あるいは【人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利】であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守らなければならないものです。さて私たちの周りには子ども、高齢者、障害者、女性、外国人等に対するさまざまな人権問題が存在しています。気づかないうちに相手の人権を侵害し、また周りの人が人権侵害されているのに、無関心でいることがあるのではないのでしょうか。

最近の社会は様々なストレスや環境の変化により、自分のことだけで精一杯になり、周りの人への思いやることが難しくなってきたのが実態です。それが弱者に対するいじめや虐待に繋がってしまっていると思われれます。

岸和田市では各地区で人権問題研修会が開催されています。本年度の山滝地区人権問題研修会「なるほど！人権セミナー」は十一月五日（火）に開催されました。テーマはネット社会における部落差別と人権について映画『大切な人』のDVD鑑賞と講話を聴かせて頂きました。

山滝地区においても、この機会に身近な人権問題について今一度考え、共に学び地域に密着した人権啓発活動を推進していくことが大事であると思っております。今後とも、皆様方のご協力とご

支援をよろしくお願いいたします。

福祉部会



部会長
赤坂 喜久治

平素より、市民協議会福祉部会の活動にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

市民協議会活動の中で、福祉の分野を担当する福祉部会は、地区福祉委員会とともに、岸和田市社会福祉協議会様、いきいきネット相談支援センター（千亀利荘）様、地域包括センター（いなば荘）様のご支援を受けながら、地域の福祉部会員の皆様のご協力により活動を行っています。

福祉という言葉は、非常に意味が広く、公共的な活動はすべて福祉の活動に結びつくものと思います。

山滝地区では、他地区に比べても特に少子高齢化が顕著な中で、福祉部会の活動は、主に高齢者を対象とした、「いきいきサロン」の開催や、定期的に憩いの空間を提供する活動として、「ほっこり山滝」、「カフェ山滝」、「山荘茶屋」があります。

また、子育て世代を対象に、「子育てサロン」を、定期的に開催しています。

これらの小地域ネットワーク活動により地域内でのつながりができることが地域福祉の第一歩かなと思います。

より多くの皆様の参加をもって、生活に潤いが生まれることや地域内のつながりや、それぞれの現状を知ること、災害時の備えの環境となるものと思います。

これらの他にも、「盆踊り」への協賛や、「山滝地区マラソン大会」の支援を通じて世代間の交流に少しでもお役に立てばと思います。

文化体育部会



部会長
上田 隆史

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、山滝地区市民協議会文化体育部会の活動に対し、ご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

長年に亘り、コロナ感染症の蔓延によって部会の活動の全てにおいて、自粛や縮小を余儀なくされてまいりましたが、一昨年五月の5類感染症への移行後は、漸く当部会の活動もコロナ以前に戻ってきたように感じられるようになりました。

昨年の秋に開催された当部会最大の行事であります「市民スポーツカーニバル」には、例年通り山滝地区市民協議会からも参加することができ、秋晴れの空の下、心地よい汗を流せた一日となりました。

「健全な精神は健康な体に宿る」の言葉の通り、スポーツを通じて心身共に健康増進を図り、更には地域の連帯を強めていくことも当部が果たすべき大事な使命であると考えております。

そのためには、私達、文化体育部会役員一同、これからも精一杯努力していく所存でございますので、地域の皆様には、更なるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

青少年部会



部会長
大務 成啓

新年明けましておめでとうございます。

平素は市民協議会青少年部会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年度の活動といたしましては、夏季研修会として、『令和六年度青少年問題夏季研修会』を新型コロナウイルス感染症の影響で、しばらく中止していましたが、このたび開催することができました。ご協力くださいました皆様心よりお礼申し上げます。

今回は、岸和田市教育委員会より指導主事をお招きして『青少年問題について』をテーマにスライドショーを観ながらディスカッションし、各種団体の代表からは、大変貴重な情報やご意見をいただき、大変有意義な時間となりました。多くの皆様にご参加をいただきありがとうございます。

青少年部会は、青少年が安全に安心して生活し、自己実現に向かっていけるようこれからも大人がそれぞれの立場でサポートし家庭・学校・地域を通じて青少年の健全育成、青少年にふさわしい環境づくりなどに取り組み活動してまいります。今後とも皆様のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

山滝地区市民協議会



事務局長
東 政彰

新年明けましておめでとうございます。山滝地区市民協議会事務局長を務めさせて頂いている東と申します。

事務局長となり早三年となりますが、三年前はコロナの影響もあり活動もあまり行われませんでした。が、年々活動も例年通り行われている状況で、昨年も各部会において、皆様のご協力のおかげで活発な活動が出来ご支援の程誠にありがとうございます。

山滝市民協議会は、「地域の活性化」・「地域の発展」を名目に活動しており、環境部会、人権啓発部会、福祉部会、文化体育部会、広報部会で構成されています。

全国的に近年は、少子化の影響で子どもの人数が大変減少しており、特に山滝地区では、スポーツカーニバルなどの小学生がたくさん参加するイベントで選手の選考にも大変苦労している状況のようです。地域発展の為住みよい街づくりが必要かと思っておりますので地域イベントは地域で盛り上がり一喜一憂していけば、よりよい街づくりに繋がるのではないかと思います。ですので地域活動は振るって参加の程よろしくお願い申し上げます。

最後となりますが、本年も皆様にとつて幸せで充実したものとなりますよう心よりお祈り申し上げます。どうぞ本年もご協力の程よろしくお願い致します。

